

# 厚生文教常任委員会 行政視察報告書

## 1 視察日程

令和3年11月18日(木) 8:50 ~ 12:00

## 2 視察先及び目的

視察先 : 西里小学校 ・ 谷地西部小学校 ・ 谷地中部小学校

目的 : 学校経営の状況と教育環境の現状把握について

## 3 視察者

委員長 東海林 信弘

委員 佐藤 修二、 岡田 桂司、 槇 正義、 細矢 誓子

教育長 板坂 憲助

学校教育課 鈴木 課長、 石山 教育主幹

議会事務局 齋藤 係長

## 4 視察内容

各小学校の授業参観及び、学校経営報告など校長先生はじめ教頭先生から説明をいただいた。

### <西里小学校>

- ・ 令和3年度 児童数：85名
- ・ 教育目標：社会を生きる 心豊かなたくましい子ども
- ・ 経営方針：キーワード 「かがやく子ども」
  - 「あかるく」「かしこく」「たくましく」が柱
  - 心の育成・学力の育成・身体の育成を掲げ取り組む
    - ・ 学校教育活動の主役はいつでも「こども」
    - ・ こどもたち自身が成長を実感できること
    - ・ いつでも主語を「こども」にして語れるような学校
- ・ 要望事項：①ICT教育における、周辺機器の拡充



### <谷地西部小学校>

- ・令和3年度 児童数：35名
- ・教育目標：ふるさとを大切に、未来をつくるこどもの育成
- ・経営方針：キーワード 「たくましさ」
  - 「かしこい」「あかるい」「たくましい」「ふるさとを大切に」が柱
  - 笑顔と輝くひとみがあふれる学校をめざす
    - ・子どもも職員も学びを楽しむ
    - ・心がかよい合うあいさつと、温かい言葉が行きかう
    - ・お互いの良さや違いを認め合い、自己肯定感が高まる
    - ・子ども、職員、保護者、地域民みんなが誇りをもって「おらだの学校」と言える



### <谷地中部小学校>

- ・令和3年度 児童数：382名
- ・教育目標：smile & challenge  
～ 笑顔で挑戦する たくましい子どもの育成 ～
- ・経営方針：めざす子どもの姿
  - 「かしこく」自ら学び高め合う子ども
  - 「明るく」明るく、思いやりのある子ども
  - 「たくましく」たくましい心と体を持つ子ども
  - 「ふるさと大好き」ふるさとに学びふるさとを愛する子ども
- ・要望事項 ①ICT教育における周辺機器の拡充  
②樹木管理（剪定など）のさらなる支援



## 5 まとめ

- タブレット授業を参観し、児童のタブレット操作能力に驚かされた。
- 各学校ともに地域との関わりを強く感じた。
- コミュニティ・スクール導入（学校運営協議会制度）の初年度となり、積極的な活動と成果を期待する。
- ICT教育における、周辺機器の整備拡充と教員の負担軽減を図るため、ICT支援員や学習指導員の適性配置の再確認が必要
- 学区再編などを含め、学校の在り方を再度検討する必要がある。

